

## 【実施手順】 令和6年度非常災害発生時業務継続計画に関連した災害時情報連携机上訓練

### 【訓練概要】

電子メールを用いた情報連携を含めた業務継続計画机上訓練

### 【目的】

1. 業務継続計画の検証  
市内に所在する各事業所が策定した計画をもとに机上訓練を実施することで、事業所における業務継続計画（以下、BCPとする）内容の検証と見直しを促進する。
2. 情報連携訓練  
発災時における市内事業所の業務継続状況について、市と事業所での情報連携方法を検証する機会とする。

### 【対象】

小美玉市が指定する市内介護保険サービス事業所すべて

#### <想定業務>

各サービスにおいて想定される主な業務

- ◆入所系サービス
  - ・入所受入（新規）
- ◆短期入所系サービス
  - ・宿泊受入
  - ・宿泊受入（新規）
- ◆訪問型サービス
  - ・身体介護
  - ・生活援助（食事の支度、洗濯・掃除、生活必需品等の買い物）
  - ・相談援助
  - ・通院時乗降介助
- ◆通所型サービス
  - ・生活援助（食事の提供、入浴）
  - ・相談援助
  - ・機能訓練
  - ・送迎
- ◆居宅介護支援事業所
  - ・利用受入（新規）

### 【実施方法】

連絡されたモデル災害をもとに、各事業所BCPの実施検討と見直しを実施する。  
想定業務を参考とし各サービス運営規定に示された業務内容を中心にその他事務等も含め継続業務等を検討する。

#### 1) 伝達方法

電子メール

#### 2) 報告内容

- 報告1：災害業務分類（優先業務の選定）
- 報告2：優先業務における必要人員数の検討
- 報告3：アンケート（BCPに関する課題と対策、独自訓練について）

### 3) 机上訓練の流れ

- ①モデル災害情報確認
- ②継続業務の選定と従事者の配置を検証（補足8及び様式7使用）
- ③継続業務選定の際に生じた問題や課題の確認
- ④業務継続およびBCPに関する問題・課題への対策検討
- ⑤報告1～3を作成し指定された方法で市へ報告する（報告1～3）
- ⑥市から全体へ報告された課題及び対策を踏まえ、必要時既存の業務継続計画の見直しを実施

	事業所	市
平時の取組	BCP策定	
机上訓練開始	①モデル災害情報確認	◀ モデル災害情報連絡
事業所内検討	②BCPに従い業務継続方法検討	
	③④BCPの課題確認及び対策検討	
	⑤報告1～3作成	
机上訓練終了	⑤報告1～3提出 ▶	
市集計		報告内容確認
		訓練結果集計
		課題集約
		継続状況一覧作成
全体共有		◀ 課題共有
平時の取組	⑥BCP見直し	

### 4) 参考資料（厚生労働省）

「業務継続計画（BCP）自然災害編（介護サービス類型：共通）」

「介護施設・事業所における自然災害発生時の業務継続ガイドライン」

#### 【BCP見直し】

市から提供される一覧化した各事業所の業務継続状況及び訓練アンケート結果をもとに、既存のBCPについて必要時見直しを実施する。

#### 【報告】

宛 先：小美玉市役所福祉部介護福祉課

報告方法：電子メール（[kaigo@city.omitama.lg.jp](mailto:kaigo@city.omitama.lg.jp)）

または

FAX（0299-58-6710）

期 日：令和7年3月7日（金）12:00まで